

各位

2024年10月24日
古河機械金属株式会社

大学生向けに5Days インターンシップを実施 中核事業会社の4工場及び技術統括本部で体験型インターンシップ

当社（社長：中戸川 稔）は、2026年3月卒業見込みの大学生（合計25名）を対象に当社グループの中核事業会社の4工場と、技術統括本部で各所5日間の体験型インターンシップを実施しました。

今回、学生を受け入れたのは、古河産機システムズ（東京都千代田区、社長：岩間 和義）の小山工場、古河ロックドリル株式会社（東京都千代田区、社長：山口 正己）の高崎吉井工場、古河ユニック株式会社（東京都千代田区、社長：山川 賢司）の佐倉工場、古河電子株式会社（福島県いわき市、社長：玉利 健一郎）のいわき工場、及び、技術統括本部つくば研究所で、8月下旬～9月上旬に行いました。

当インターンシップは、各事業の製品開発、組立、操作等の体験や社員との懇談会を通して、製品やモノづくりへの関心を広げ、当社グループで働くイメージを持ってもらうことを目的として毎年実施しています。今後も、インターンシップを通じた採用活動に取り組んでまいります。

インターンシップ概要

場所	古河産機システムズ株式会社 小山工場（栃木県小山市） 古河ロックドリル株式会社 高崎吉井工場（群馬県高崎市） 古河ユニック株式会社 佐倉工場（千葉県佐倉市） 古河電子株式会社 いわき工場（福島県いわき市） 技術統括本部 つくば研究所（茨城県つくば市）
対象	2026年3月卒業見込みの大学生 合計25名
日数	各所5日間
内容	・工場見学 ・製品実機の操作体験・搭乗体験 ・CADを用いた製品開発体験・設計検証（解析ツール）体験 ・製品の分解組立体験 ・製品の妥当性確認テスト（試験立会・データ分析）体験 ・技術系社員との懇談会

■参加した学生の感想（抜粋）

- ・ポンプや破碎機、ベルトコンベヤ等の説明を聞き、見学することで製品理解がより深まった。
- ・日常生活で見ることには少ない油圧ブレーカやトンネルドリルジャンボを見ることができ、とても胸が踊った。
- ・クレーンの設計実習や操作体験が興味や理解につながり、インターネットだけでは知れないことも学べた。
- ・クレーンの操作の中で、動作と設計のつながりや、難しさや魅力などを社員の方々から聞き、これ以上ない体験でした。
- ・笑顔で嬉しそうに工場や仕事を紹介する社員の方々の姿を見て、仕事や機械に対する熱意とこだわりを感じた。
- ・設計体験では、初めてCADを操作し、機械工学に欠かせない設計の知識、手法を実践的に学べた。
- ・機械事業の具体的な業務内容や社内の雰囲気を知ることができ、働くイメージを持つことができた。
- ・製品設計や生産技術など包括的な体験ができ、5日間を通して、複数部署の業務を知ることができた。
- ・もともと志望していなかった部署にも興味を持つことができた。

＜問い合わせ先＞

・お知らせに関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR課 TEL：03-6636-9501

・採用・インターンシップに関して

古河機械金属株式会社 人事総務部人材開発課 TEL：03-6636-9500



トンネルドリルジャンボ実機操作



高崎吉井工場見学の様子



CAD の操作体験



佐倉工場見学の様子



製品の分解組立体験



先輩社員との懇談会の様子

【補足資料】

■ 会社概要

【古河機械金属株式会社】（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 3 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：明治 8 年（1875 年）8 月

設立：大正 7 年（1918 年）4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,855 人 〈単独〉208 人 [2024 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

〈問い合わせ先〉

・お知らせに関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501

・採用・インターンシップに関して

古河機械金属株式会社 人事総務部人材開発課 TEL：03-6636-9500